

第13回通常総会開催

平成29年度の事業活動テーマ「創」～変革と挑戦で未来を創る～

弊組合は昨年、節目である NGP グループ創立 30 周年を多くの方々の支援のもと無事に迎えられました。昨年度の事業活動のテーマは、次の 10 年 20 年先、さらには 50 年先を見据え、「創」～挑戦と継承で新たな時代を～、としていました。今年度におきましても、引き続き想定される厳しい事業環境を勝ち抜くためには、新しい発想のもと、新しいものを生み出し、挑戦し続けることに変わりはないことから、事業活動のメインテーマは「創」で継続することと致しました。

今後の自動車業界は、環境への配慮から、国内外の自動車メーカーにおいて、EV 化（電気自動車）の流れが加速していくと予想されます。また、EV 化の波ばかりでなく、先進安全技術の進化、自動車の I o T 化、自動車外装パネルの進化など、目まぐるしく事業環境は変化していきます。そのような環境下の中では、今までの常識・発想にとらわれず、柔軟な対応と変革ができなければ、この先勝ち残ることはできないという考えから、サブテーマを、「～変革と挑戦で未来を創る～」と致しました。

今後も、使用済自動車発生台数減少による車両仕入不足、先進安全技術普及による事故修理の減少、労働人口減少による人材不足など、自動車リサイクル業界を取り巻く環境は、中長期的にみても非常に厳しい状況が想定されます。通常総会の中で佐藤理事長は、「組合員個社だけの対応ではなく、NGP グループの総力を結集し、スケールメリットを活かした戦略立案と実行が重要と考えております。今まで以上に NGP ブランドの強化をはかり、競合他社との差別化や様々な品質の向上による NGP ファン作りや新規取引先の獲得を積極的に進め、競争優位性を構築する必要がある」と述べ、新しい時代への対応を組合員に呼びかけています。

本年度は、先に述べた諸課題に対し、将来を見据えて解決していく必要があると考え、以下の 4 つの重要方針を掲げました。

- ① 入口の課題として「車両仕入を強化」
- ② 中間の品質として「お客様満足度向上による NGP のファン作り」
- ③ 出口の課題として「リサイクル部品の販路を拡大」
- ④ 人材育成「自動車業界の変化に対応すべく、将来を見据えた人材育成計画」

これらを進めていきます。

自動車業界の環境変化のスピードは確実に速まっています。変化がもたらすインパクトも非常に大きくなっています。そのような環境下において、NGP グループが今後も発展していくためには変革に取り組み、新たな挑戦をしていかなければなりません。

今期はこの重要方針をもとに、未来を見据え、将来にわたる組織の繁栄を目指し、自動車リサイクル部品業界をけん引していきたいと考えています。

～ 詳細については NGP 総務広報委員会 担当 まで ～

NGP 日本自動車リサイクル事業協同組合

URL <http://www.ngp.gr.jp>

NGP協同組合事務局 〒108-0074 東京都港区高輪3-25-33 長田ビル2F

TEL 03-5475-1208 FAX 03-5475-1209

株式会社NGP

〒108-0074 東京都港区高輪3-25-33 長田ビル2F

TEL 03-5475-1200 FAX 03-5475-1201